

豊後大野市立清川小学校 【ICT活用の実際、教具の活用、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



外国語⇒デジタルテキスト



国語科⇒ひらがな拡大



算数科⇒ノートの内容



国語科⇒教材文の提示

2. 教具の活用



ホワイトボードの活用



絵合わせカード

3. 自立した学習者の育成



1学期の『めあて』の振り返り



自学ノートの取り組み方



国語科⇒ノートに振り返り

月ごとに振り返り

1. 外国語活動では、デジタルテキストの提示が見られました。国語科では、ひらがなが拡大されていました。算数科では、児童のノートの内容を利用して発表に活用されていました。国語科では、教材文を拡大表示されていました。どの授業においても、ICT機器の活用によって、児童の理解しやすさや学習意欲に繋がるものとなりました。
2. 4年生の国語科において、自分の考えやグループの考えをまとめて発表するために『ホワイトボード』の活用がされていました。1年生の国語科では、絵合わせカードを使って、視覚的に捉えさせる工夫がされていました。
3. 『自立した学習者の育成』については、1学期の『めあて』の振り返りが月ごとにチェックできる工夫がされていました。国語科では、児童が各自のノートに「振り返り」を記入していました。また、自学ノートの取組について、児童に取り組み方を説明した掲示物を示していました。